



わたる少年の運命はいかに…!

やっと春らしくと思ったら・・・4月に雪ですからね！！これも異常気象でしょうか。

最近『特に何かやったわけでもないのに、急に歩けないほど腰が痛くなった！』と言って来院されるお客さんが多いです。

『あれっ！』と思ったら、お早めに！！
当院を是非ご利用くださいね^^;

さてさて、前号からの続きです。

失意の陸上3000m代表落ちとなった、わたる少年（私のことです^^）は、応援部長の肩書きで全生徒をまとめる役目になったのです。

ハッキリ言って一番やりたくない役目でした。

と言うのも、応援委員なるものは、当時創設されたばかりで歴史もなく、やり方も自分達で模索しなければならなかったのです。

『応援って、どうやってやるの？』

集まったメンバーを見ても経験者はいないし、自分も含めて、なんとなくパツとしない連中の集まりですから（自分で言うな～^^）イヤイヤ部長を引き受け、シブシブ始めました・・・が、しかし、やるとなったら真面目にやるのが、当時のわたる少年のいいところ！！

見よう見まねで、手フリとか旗フリとか、応援の形をつくり、他のメンバーに指導しました。

でも、ホント不恰好なダサイ応援だったので、見かねた顧問の先生が『近くの高校の応援団を見学しに行ってみて来い！』と言うのです。

『えっ、そそそそんなぁ～！ 高校の応援部なんて、とても怖くて行けませ～ん』と、お断りしようと思ったのですが・・・『大丈夫！卒業生の応援部員に話をつけておいたから！ いい奴だから行っておいで～』ということで、あっさり決まてしまいました^^;

実はこの時、とても嫌な予感がして拒んでいたのです。それは、3つ上の兄貴がいるのですが、その兄貴と同級生がその高校の応援団に所属しているとか、噂で聞いたことが・・・とにかく嫌な予感が！ 兄貴の奴、中学のときに何かやらかしてなければいいが・・・と内心ドキドキでした。

2010年5月 第34号

その兄貴は、私と違ってスポーツ万能、生徒会の副会長など、どうしても目立ってしまう性格！問題ないと思うんですが、恐る恐る高校応援団の門をくぐったわけです。

さぁ～、わたる少年の運命はいかに・・・^^;

『お前、ゆー（兄貴のあだ名）の弟だろ？』
うわっ、いきなりですか！ビビりましたね～。
緊張感ビシビシです。『はいっ、そうです』と言ったかどうか・・・もはや記憶も定かではありません。頭が真っ白になり・・・汗汗汗；
その後『声が小さ～い！ 腹から声だ～す・・・云々』キビシイ特訓もあり。

と・と・と・にかっく、高校応援団の見学とやらの、しごき練習が終わり、無事に学校へ帰還。いやいやすごかったな～。ヤバかったな～。迫力あったな～。などなど思いつつ・・・
まだまだ、次回へ続きます。乞うご期待！！

【今月のことば】

『反省し、直そう』

政治家・哲学者キケロの言葉。さらに『どれほどたくさんの知識を頭に詰め込んだとしても、使わないなら、意味がないどころか重たいだけだ』と続きます。

知識は、使ってはじめて価値が生まれ、反省し改善することで、さらに力になる・・・ということですね。

日々反省することで、経験から学び、少しずつ進歩していけたらいい。そして、一日の中で、少し自省する時間を持つことで、進歩が生まれる。そう言っているのでしょうか。

でも、そんなことも、かえりみず、ただひたすらやってみましたね。若かりし頃は・・・^^;

では、また次回をお楽しみに！

発行元

からだデザイン健康実践会

横浜市緑区十日市場町866-5

電話 045-985-6750

佐藤わたる整体院内